

# 明るい選挙推進だより

第35号

令和7年3月

発行 新発田市明るい選挙推進協議会  
新発田市選挙管理委員会  
新発田市中央町3丁目3番3号 ☎(0254)22-3030(代)



衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の様子



## 未来を託す 大切な一票

一票の持つ力を大切に



新発田市明るい選挙  
推進協議会  
会長 水島 明子

温暖化の影響なのか、美しい日本の四季が崩れてきている感じがします。

昨今、選挙に関する話題が多く報じられていましたので、国民の関心が深まり投票率が上がるのではと期待しておりました所、あまり変化はありませんでした。良く耳にする言葉ですが、「私の一票で世の中が変わらない」や「忙しいから」、「投票したい方がいない」などの理由で棄権してしまうと聞きますが、今の日本の政策を担っている議員の方々は、一票の積み重ねで当選された方々なのです。自分たちの未来を明るい方向に導くには、公正、公明な方に自分の考えを託す事が大切です。

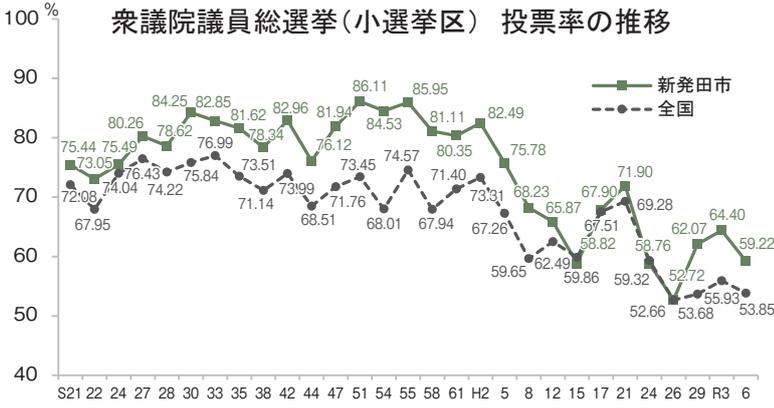
新発田市明るい選挙推進協議会では選挙期間中に大型店舗で棄権防止の呼びかけや小・中・高校・大学などを訪問しての選挙出前授業の開催、選挙の大切さを一筆一筆に刻み込んだ市民書初大会の開催などにより選挙啓発に努めています。これらの事業をもっと多くの方々に理解していただき、広げていくためにも、一緒に活動してくださる方をお待ちしております。

# 衆議院議員総選挙

『投票率は前回比5・18ポイント減』

令和6年10月27日に執行された衆議院議員総選挙において、当市の投票率（小選挙区）は前回（令和3年）に比べ5・18ポイント減少し、59・22%となり、全国の投票率53・85%と比較すると5・37ポイント上回りました。選挙は有権者が政治に参加する最も重要な機会です。棄権せずに大切な一票を投じましょう。

衆議院議員総選挙（小選挙区）投票率の推移

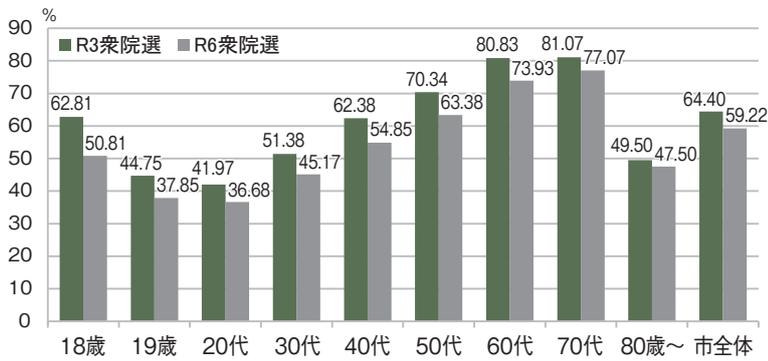


# 年代別投票率

『全世代で投票率がダウン』

年代別の投票率では、全世代で前回は下回りました。特に18歳が50・81%で前回比12ポイントの減少、次に40代が54・85%で同比7・53ポイントの減少となりました。また、19歳が37・85%で同比6・9ポイント減少しており、依然として若い世代の低投票率が課題となっています。

年代別投票率



# あなたの地域の参加度は？

令和6年10月27日執行 衆議院議員総選挙（小選挙区）投票結果

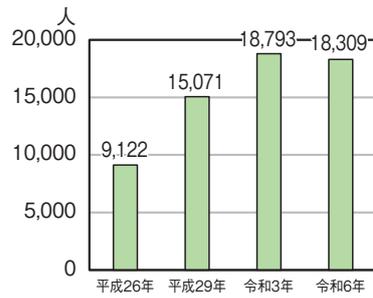


投票所	有権者数	投票率	投票所	有権者数	投票率
東町公会堂	836	63.52%	下中山公会堂	356	51.69%
健康長寿アクティブ交流センター	2,611	60.02%	菅谷コミュニティセンター	660	56.06%
新栄団地市営住宅集会所	1,520	48.68%	下石川公会堂	533	55.35%
生涯学習センター	3,779	60.73%	メ切ふれあい交流センター	720	59.44%
御免町小学校	2,972	58.34%	上館公会堂	1,495	60.74%
第一中学校	2,612	57.12%	三日市早道場集落開発センター	1,232	58.28%
市民文化会館	1,098	58.29%	佐々木公会堂	921	57.87%
新発田高等学校	2,253	56.37%	佐々木コミュニティセンター	1,094	57.13%
猿橋中学校	3,913	51.88%	西藁口公会堂	378	69.31%
中曽根公会堂	3,115	52.49%	鳥穴・砂山公会堂(旧鳥穴保育所)	222	60.81%
東豊小学校	4,220	57.27%	豊浦支所	1,339	63.85%
島潟生活改善センター	379	62.80%	加治万代ふれあいセンター	272	69.85%
中井保育園	863	62.57%	旧荒橋小学校	880	62.27%
七区公会堂	880	58.30%	切梅公民館	276	62.32%
住吉コミュニティセンター	6,202	57.72%	旧天王小学校	588	60.88%
東豊コミュニティ防災センター	4,092	59.95%	中ノ目新田ふれあいセンター	492	63.82%
青少年健全育成センター	2,817	59.82%	戸板沢公民館	91	83.52%
五十公野コミュニティセンター	2,582	63.32%	上本田公民館	825	60.61%
天ノ原保育園	1,524	60.63%	中之通集落センター	477	55.56%
松浦農村環境改善センター	611	64.48%	温泉公民館	786	47.96%
松浦保育園	530	66.04%	滝沢ふれあいセンター	119	71.43%
松岡公会堂	329	73.25%	健康プラザしうんじ	1,304	61.43%
米倉農村環境改善センター	354	69.77%	上真中ふれあいセンター	784	65.18%
大槻集落開発センター	277	68.23%	大島第二公会堂	364	67.03%
山内山公会堂	165	62.42%	米子保育園	691	62.66%
中々山公会堂	66	77.27%	真野原外公会堂	732	55.05%
新発田地区公民館赤谷分館	168	66.67%	藤塚浜保育園	1,618	57.97%
滝谷新田集落ふれあい交流センター	81	71.60%	住田営農研修センター	406	66.50%
農村婦人の家	26	57.69%	上今泉構造改善センター	491	58.25%
川東コミュニティセンター	1,393	60.59%	泉地区世代交流センター	587	68.48%
宮古木コミュニティセンター	300	74.33%	加治川地区公民館中川分館	1,017	67.26%
新発田竹俣特別支援学校	726	67.36%	加治川コミュニティセンター	1,503	56.35%
板山地域利用改善センター	328	68.90%	相馬営農研修センター	175	69.71%
田貝集落ふれあいセンター	130	63.08%	大峰保育園	563	65.54%
下岡田公会堂	435	54.02%	在外投票	39	7.69%
小戸公民館	213	72.77%	新発田市全体	78,430	59.22%

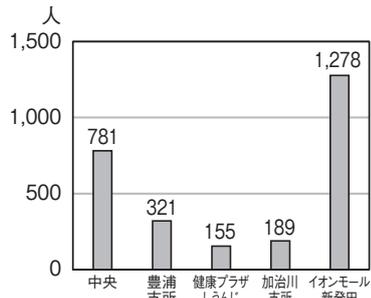
## 衆議院議員総選挙 期日前投票者数

期日前投票の投票者数は前回と比較すると484人減少しました。  
投票所ごとの投票者数は中央期日前投票所（開設は11日間）が多く、1日あたりの投票者数ではイオンモール新発田期日前投票所（開設は5日間）の投票者数が非常に多くなっています。

### 期日前投票者数



### 期日前投票所別 1日あたりの投票者数



## 若い力を選挙に

### 『東豊小学校、米子小学校及び新発田商業高等学校で選挙出前授業を開催』

令和6年5月27日に東豊小学校6年生を対象に、5月28日には米子小学校6年生を対象に「明るい選挙出前授業」を実施しました。

政治や選挙の意義・重要性などを学習した後、3体のキャラクターを候補者とする架空の東豊市長選挙、米子市長選挙の模擬投票を体験してもらいました。

実施後のアンケート結果では、出前授業を受けて、政治や選挙に対する関心が高まった児童が多くおり、「選挙をどうやるか知れて良かった」や「18歳になったら必ず選挙に行こうと思います」などの感想が寄せられました。

また11月19日には新発田商業高等学校全校生徒を対象に新潟県選挙管理委員会が出前授業を実施し、新発田市選挙管理委員会はお手伝いに行っていました。



(米子小学校)



(東豊小学校)



(新発田商業高等学校)

## 新発田市明るい選挙推進 市民書初大会

多くの市民の皆さんから「明るい選挙推進運動」に参加していただくことを願い、毎年実施している書初大会も50回目を迎えました。

今回から趣向を変え中学生の部門、小学生4・5・6年生の部門、小学生1・2・3年生の部門の3部門とし、審査は行わず全ての作品を展示することといたしました。

2月8日(土)・9日(日)に生涯学習センターで応募作品、347点を展示し、約200人の方からご来場いただきました。



## みんなで徹底しよう 「三ない運動」

政治家が、選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

- 「贈らない！」
- 「求めない！」
- 「受け取らない！」



寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

## 組織

「明るい選挙推進協議会(明推協)」は、①選挙違反のないきれいな選挙が行われること、②有権者がこぞって投票に参加すること、③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うことを目標に、全国約8万人のボランティアの方々とともに活動している団体です。

## 明るい選挙とは

私たち国民が、買収や供応といった選挙犯罪や、義理人情などによるゆがんだ選挙を排し、選挙が公正かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙を「明るい選挙」といいます。そして、この「明るい選挙」をすすめるための運動が「明るい選挙推進運動」です。この運動は、私たちの一票が正しく投票されることを目的としており、同時に国民一人ひとりの政治に対する関心と意義を深めていくものです。

## 推進員募集

新発田市明るい選挙推進協議会は、随時推進員を募集しています。令和6年度は3名の新しい仲間を迎えました。

民主政治の健全な発展を図るため、新発田市における選挙人の政治意識の高揚に務め、明るい選挙を推進することを目的とし、「総務研修」、「啓発」、「広報」の3部会を構成し活動しています。関心のある方は、選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。

# 明るい選挙推進協議会

## 主な活動内容

- 街頭啓発  
選挙の際に市内の大型店舗において、市民に啓発グッズ等を配布し、投票日の周知や投票参加、棄権防止の呼びかけを行っています。
- 研修会  
選挙等に関する理解を深めるため、選挙管理委員会事務局を講師に迎え、研修会を開催しています。
- 議会傍聴  
市政や県政に対する関心を深め、また、議会議員の活動を知るため市議会の傍聴を毎年実施しています。令和6年度は市議会9月定例会の本会議(一般質問)を傍聴、推進員等12名が参加しました。



(市議会傍聴)

## あごき

昨年の衆議院議員総選挙では、若者世代や市全体の投票率が伸び悩んでいます。当協議会では、今号表紙に掲げたスローガン「未来を託す大切な一票」といった選挙や投票について、児童、生徒に学んでいただき、少しでも投票への関心につながっていくことを願い、今後も活動を続けていきます。

「十八歳になったら選挙に行こう」総務省の動画チャンネルです。ぜひ一度御覧ください。今年には参議院議員選挙が予定されています。政治への参加、意思表示のため大切な一票を投じていきましょう。

## 編集委員

- 五十嵐ミネ (副部長)
- 中山真由美 (副部長)
- 阿部 慎一 (佐野美登理)
- 田中 洋子 (風間 一美)
- 本間八千代

令和7年度 任期満了となる選挙	
選挙名	任期満了年月日
参議院議員 通常選挙	令和7年7月28日

